平 保 育 園 平成29年2月28日



暖かくなったり、寒くなったりと三寒四温を繰り返しています。体調管理に努めて、春の訪れを迎えましょう。



生活発表会では、年長児らしい姿をたくさん見る事ができました。保護者の方から、感動しましたという声もたくさん頂き、嬉しく思っています。素敵な姿ばかりでしたね。

発表会が終わり、いよいよ卒園準備へと移っていきます。小学校の一日体験も終え、小学校を意識した会話もよく聞かれるようになりました。あまり不安は感じていないようで楽しみにしてくれているようです。そこで、小学校生活がより良いものになるよう、生活習慣の見直しにご協力頂ければと思います。生活リズムが整わないと、学習も思うように進みません。例えば排便のリズムですが、学校での排便はなかなか難しいようで、苦労する一つだそうです。朝排便するリズムが身につくといいですね。箸の持ち方はどうでしょうか。園でも箸については声掛けをしていますが、なかなか身につかないのが現状です。毎日のことですので、ご家庭でももう一度も見直していただき、小学校につなげていただければと思います。

・エピソード記録 今日の雪は何センチ?

雪がたくさん積もっていた朝の会話です。この日は40センチ程積もっていました。

A くん 『今日は (雪が) 胸まであるわ!!』

Bくん『18センチはあるな』

村田 『18センチっていったら、みんなの足の大きさくらいってこと?』

Bくん『(少し考えて) ほな10メートルくらいかな』

村田 『10メートル!?みんな埋まってしまう高さやなー』

Bくん『うーん…』

Aくん『園長先生の長靴でも埋まるな、これは』

この会話から…

- センチ、メートルという言葉を知っている。
- センチよりメートルのほうが大きいということを知っている。
- ・実際に雪の中に入って高さを比べなくても、部屋から景色を見ることで、積もった雪の高さが自分の足の大きさよりは高く、自分の背よりは低いことが判断出来る。
- 高さを感じる感覚がしっかりと育っている。

このような事が考察できますね。

まだセンチの幅の認知はできていませんが、『園長先生の長靴でも埋まる』という言葉は、 高さの比較がしっかりと出来ている発言でとても感心しました。

日常の風景からも、算数につながる学びがありますね。

卒園まであと少し…

女子的人 大學器人家自己大學器人

卒園まであと一か月をきりました。本当にあっという間です。なんだか寂しいですが、みんなが自信を持って新たなスタートが切れるように、陰ながら応援したいと思います。

みんなにとって、保育園が楽しいものであったなら、こんなに嬉しい事はありません。 最後まで楽しい保育園でありますようにと願いを込め、また努めたいと思います。

3月の予定



3月 3日(金) ひなまつり

※忘れ物等がないように、ご確認下さい。

• 3月 6日(月) 体操教室

• 3月 9日(木) 保小連携 大浦小学校の学校探検に行かせていただきます。 教科は【生活】です。

・3月24日(金) お誕生会・お別れ会

• 3月25日(土) 卒園式

• 3月31日(金) 修了式

